

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援対象団体エントリーシート

2019年10月31日

和泉市長 あて

団体名 はつが野街づくり推進委員会

代表者名 森 茂樹

所在地

電 話

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金の交付を受けたいので、和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業に関する要綱第5条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

記

- 1 事業の名称 はつが野祭り
- 2 事業の概要 私たちの子どものために「みんなでいっしょにふるさと「はつが野」の思い出づくりをしましょう。」をテーマにして、祭りを通じてはつが野地域住民が親子ともども近隣、友達とのコミュニケーションおよび世代間交流を図り、心の通えるコミュニティをつくるため、アトラクション、ゲームブース、飲食ブース等を盛り込んだ、子供たちが楽しい思い出となる祭りを実施するもの。
- 3 事業費総額 2,000,000 円
(うち、対象経費 1,650,000 円)
- 4 交付希望額 800,000 円
- 5 支援対象団体と決定した場合、和泉市の後援名義を使用しますか。
(いいえ)
6. 添付書類
 - (1) 団体概要調書（様式第2号）
 - (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
 - (3) 事業計画書（様式第3号）
 - (4) 収支予算書（様式第4号）
 - (5) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

団体概要調書

フリガナ	ハツガノマチヅクリスイシンイインカイ		
団体名	はつが野街づくり推進委員会		
団体の目的	はつが野自治会、はつが野三丁目自治会、はつが野松風台自治会からなるはつが野街づくり推進委員会が主催する はつが野祭りを通して地域住民の親睦を深め、世代間交流を推進する。		
市内事務所の所在地			
	電話		FAX
フリガナ	モリ シゲキ		
代表者氏名	森 茂樹		
連絡先 ※この申請について問い合わせをしたときに対応できる方	(連絡責任者氏名) ※ モリ シゲキ		電話
	森 茂樹		FAX
設立年月	平成24年4月	主な活動地域	はつが野一・二・三丁目
会報等の発行	無	会員数	1,250人
メールアドレス			
ホームページ	はつが野自治会ホームページ内		
主な事業内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 はつが野街づくりに関する検討、協議を行う。 2 はつが野祭りの実施 3 その他この会の目的達成のために必要な活動 		
主な活動の実績	<p>○ はつが野祭りの実施</p> <p>(1) H28, 11, 06 青葉はつが野小学校 参加者 約4,000人</p> <p>(2) H29, 10, 29 青葉はつが野小学校 参加者 約2,500人</p> <p>(3) H30, 11, 29 青葉はつが野小学校 参加者 約4,000人</p>		
国・府・市及び各種団体等からの他の補助金及び委託実績 (過去3年間の実績を記載)	年度	名称	金額(円)
		なし	なし

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

<p>申込事業の名称</p>	<p>はつが野祭り</p>	
<p>事業の必要性</p> <p>* 別紙添付可</p>	<p>(事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等)</p> <p>(申込事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果) 団体・参加者・地域全体のメリット等</p> <p>別紙 1 に記載</p>	
<p>事業内容</p> <p>* 別紙添付可</p>	<p>(主な対象者)</p> <p>参加予定者数 人</p> <p>(事業実施期間)</p> <p>(事業実施場所)</p> <p>(問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施するのか)</p> <p>別紙 2 に記載</p>	
<p>事業スケジュール</p>	<p>時期</p> <p>5月</p> <p>6月</p> <p>7月</p> <p>8月</p> <p>9月</p> <p>10月</p> <p>11月</p>	<p>内容</p> <p>イベントのテーマ、日時、場所、スケジュールの協議</p> <p>演目、出演候補の選定、各ブロックブースの出し物の協議</p> <p>舞台および音響設備、ブース経費、収支検討</p> <p>運営計画書の提出、タイムテーブル、会場レイアウト、案内書の協議</p> <p>事前準備と進行、作業分担の協議</p> <p>案内パンフレット作成、地域住民への告知</p> <p>はつが野祭りの開催</p>

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

○ 事業の必要性

1 事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等

はつが野地区は、URの開発から間もなく20年を迎える歴史の浅い住宅街であり、現在も開発が続き新しい住宅がどんどん建っており、人口も増加しています。

新しく入居されるほとんどの方は若くて小さな子供がいる家庭が多く、親は職場の同僚との交際が中心となり、近隣での交際範囲は狭く、浅く、遠慮がちで、地域住民としての連帯感が非常に稀薄です。

子どもは、近くの限られたごく少数の者としか遊ばず、多数の友達と遊ぶ機会がないので、他人に対する思いやりの心、譲り合いの心、助け合いの心、連帯感等が育くみません。また、世代間においても、隣の子どもの顔、近所のおっちゃん、おばちゃんの顔すら分からず、言葉をかけ合うことはほとんどないのが現状です。

2 申し込み事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果

このような状況下にあって、「はつが野祭り」を実施することにより、親同士が同地域住民として、もっと近隣者と親睦を図り親交を深めて、お互いに、困ったときには助け合い、喜びも悲しみも共に分かち合える連帯感の強い活気ある街をつくりたいと思います。

さらに、世代間においても、子どもたちが安全・健全な環境の中で、すくすくと育つように、大人と子供の交流を図り、地域の子どもは地域で育てるという連帯感を醸成させることが目的です。

子どもたちにとって「はつが野祭り」は、地域の大人と一緒にゲーム等をやることにより、顔見知りを増やし仲良く楽しく遊べる場であり、仲間を愛し、地域を愛し、情操豊かな心を育む場であります。やがて子供が

成長した暁には、はつが野が自分の「ふるさと」として、いつまでも心に残る

良い思い出づくりをして貰いたいと考えます。

○ 事業内容

1 主な対象者

○ 子ども（幼稚園・保育園児、小学生、中学生、高校生）

○ 参加予定者数 3,000人（子ども1,500人 大人1,500人）

2 事業実施期間

令和2年11月 1日（日）

3 事業実施場所

青葉はつが野小学校 グラウンド（雨天の場合は体育館）

4 どのような方法で、どのような事業を実施するのか

(1) 地域周辺の学校、団体、サークル等によるアトラクション

- ・南池田中学校生徒吹奏楽部演奏
- ・幼稚園児ちびっこ鼓笛隊
- ・フラダンス
- ・こどもジャズダンス
- ・バレー発表
- 等

(2) 自治会員によるゲームブース

- ・金魚すくい
- ・くじ引き
- ・ミニランドゴルフ
- ・あめちゃんすくい
- ・スピードガン
- ・囲碁将棋
- 等

(3) 地域内の飲食業者による飲食ブース（原価販売）

- ・からあげ
- ・やきそば
- ・クレープ
- ・ポップコーン
- 等

以上のイベント等を行い、すべての参加者が楽しめる
はつが野祭りを開催する。

収支予算書

事業の名称： はつが野祭り

1. 【収入】

（単位：円）

項目	金額	積算根拠
支援金	800,000	あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金
事業収入	400,000	各ブースからの売上金（10ブース）
自主財源	300,000	各自治会支出金（はつが野、はつが野3丁目、はつが野松風台）
協賛金	500,000	近隣の 商店、企業、医療施設 等
合計	2,000,000	

2. 【支出】

（単位：円）

費目	金額	積算根拠（数量、単価等）
委託料	250,000	舞台音響設備費
報償費	200,000	演目出演者支払
消耗品費	640,000	各ゲームブース材料代、ネームホルダー等
印刷・製本費	80,000	開催案内、パンフレット等の印刷
賃借料	470,000	レンタカー、テント、机等
役務費	10,000	通信費
食料費（対象外）	150,000	スタッフ弁当代（300人）
賞品代（対象外）	150,000	家庭電気製品等
その他（対象外）	50,000	役員会資料印刷費等
合計	2,000,000	
対象経費	1,650,000	

※費目は、別表（第9条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※備品費（対象経費）には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円で算定した備品費のいずれか低い額を記載してください。

3. その他

支援金内定額が交付希望額より少ない場合、申請事業の遂行は可能ですか。

（ はい ）

「はい」と答えた団体のみご記入ください。

・申請事業の遂行のため、どのような取り組みや工夫を行いますか。

〔経費削減、規模の縮小により経費の削減を図ります。〕

備考 実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。